

1 4 御劔八幡宮のムクノキ



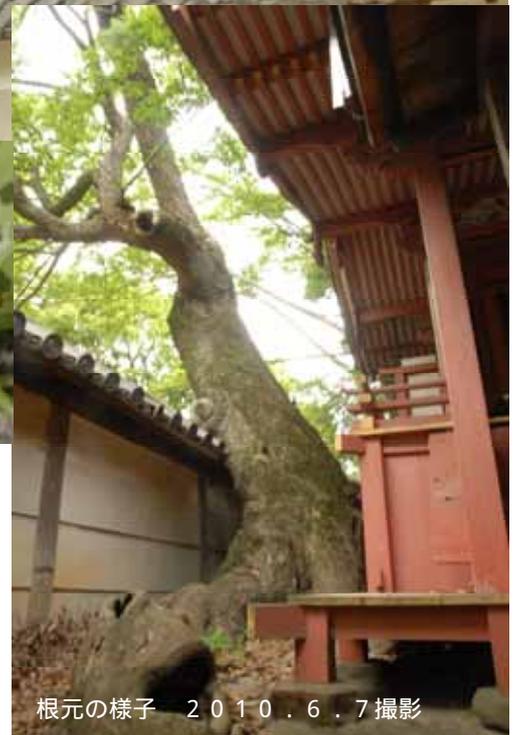
2010.6.7撮影



花 2010.4.26撮影



冬の樹形
2010.2.8撮影



根元の様子 2010.6.7撮影

ムクノキ(ニレ科)
樹高 8.7 m
幹周 3.4 m
所在地 錦城町227
所有者 御劔八幡宮

市内では最も太いムクノキの一つである。本殿と土塀の狭い隙間から突き出す幹は途中で折れて大きな穴があき異様な樹形をしている。この穴は、大昔の落雷によるものとの言い伝えがある。秋には、1 cm前後の卵型で黒く熟した甘みのある果実を着ける。